

# IBS2012 で最高賞を受賞

シクロケムバイオ  
生田直子氏



(株)シクロケムのグループ会社である(株)シクロケムバイオ(神戸市中央

区)の生田直子主任研究員は、9月16~21日に韓国で開催された「IBS(インターナショナルバイオテクノロジーシンポジウム&エグジビション)2012」において、ポスター賞の最高賞(The best poster award)を受賞した。

ポスター発表の内容  
の生田直子氏(右)と、尾崎啓二社長(左)が最高賞のポスター賞の証書を受け取る。

は、機能性素材として注目されながら不安定なために使用されてこなかったαリポ酸R体を、αシクロデキストリンで包接することにより安定化に成功し、改善された特性を評価したもの。αリポ酸R体のみをサプリメントとして利用できることを見出している。

なお、同ポスター発表は共同研究先の金沢大学理工研究域自然システム学系の松郷誠一教授、シクロケムの寺尾啓二代表取締役との連名で、応募総数1011作の中から選ばれた。